

平成 26 年 10 月 29 日

## 株式会社 廣貫堂

### 株式会社廣貫堂と東邦ホールディング株式会社との資本・業務提携ならびに Kokando and Kyoso Mirai Asia Pte. Ltd.設立のお知らせ

今般、株式会社廣貫堂（代表取締役会長：塩井保彦）は、現在進めている事業のグローバル化政策として、東邦ホールディング株式会社（代表取締役社長：濱田矩男）と東南アジアにおいて業務提携をすると同時に、2社の共同出資により、新会社「Kokando and Kyoso Mirai Asia Pte. Ltd.」を設立することに致しました。設立年月日は2015年1月2日、出資比率は株式会社廣貫堂 51%、東邦ホールディングス株式会社 49%とし、新会社の社長には、株式会社廣貫堂社長の飯田が就任致します。新会社の本社をシンガポールに置き、東邦ホールディングスの持つ「商品」「物流システム」を活用することにより、これまでの東南アジアでの事業展開をより拡大、医療及びヘルスケア関連商品の製造・販売を行うことで、グローバル事業の基盤の強化を図って参ります。

この新会社は、現在の海外子会社（廣貫堂コリア・タイ廣貫堂・廣貫堂香港・廣貫堂ベトナム・廣貫堂シンガポール・廣貫堂マレーシア）及び廣貫堂台湾事務所を統括するハブ機能を有し、司令塔の位置づけとなります。

また、主な提携目的を、

- ① (株)廣貫堂と東邦 HD(株)によるアジアにおける医薬品事業のインフラ構築
- ② (株)廣貫堂と東邦 HD(株)のポジション変革(日本とアジアのインターフェイスとしての機能開発へ)
- ③ 東邦 HD(株)の物流ノウハウと情報システムの提供
- ④ アジア各国におけるグローバル・マーケティング
- ⑤ アジア各国との人材交流

として事業展開を推し進めて参ります。

新会社名の通り、「共創未来」のネットワーク拡大に貢献できるものと考えています。

以上